

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|--|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 1 | (構造) 掘削地盤レベルは現況図によると考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-112] | 現況平面図KBMを±0としSGL=KBM-450mmの関係から掘削レベルを追い出すこととします。 | |
| 2 | 1FL床のスラブは基礎に倣って、S15と考える宜しいでしょうか、御指示下さい。 [S-1] | S15とします。 | |
| 3 | 止水板の範囲についてEVピット廻りのみ使用と考える宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-9] | EVピット廻り打ち継ぎ部に使用することとします。 | |
| 4 | 仮設計画平面図-2-2では本体右側の山留めL=26mになっていますが、山留め範囲図ではL=14.5m程度です。14.5mと考える宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-118b] | 14.5mとします。 | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|--|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 5 | <p>混合剤について構造図ではAE減水剤になっています、意匠図ではAE減水剤又は高性能AE減水剤になっていますが、AE減水剤を使用とし、単位水量満足できない場合に高性能AE減水剤を使用と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [S-1,D-5]</p> | <p>AE減水剤を使用することとし、単位水量を満足できない場合に高性能AE減水剤を使用することとします。</p> | |
| 6 | <p>地下壁W18のリストが見当たりません、配筋ϕ10@200Wとし、下端の地業は捨てコンt50 砕石t60と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [S-5,19]</p> | <p>配筋ϕ10@200Wとし、下端の地業は捨てコンt50、砕石t60とします。</p> | |
| 7 | <p>大梁の増打について$b > 200$の場合には基礎梁の増打要領に倣うと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [S-3,6]</p> | <p>大梁の増打について$b > 200$の場合には基礎梁の増打要領に倣うこととします。</p> | |
| 8 | <p>バルコニー、廊下のスラブの上にt40前後の増打がありますが、補強無しと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-91]</p> | <p>補強は無しとします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|-----|-----------------------|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 9 | 屋上のフェンス基礎は部分詳細図-1に倣って、配筋はコタテ筋D13@200 フープ筋D10@200と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-91] | | |
| 10 | 大梁のスターラップ筋は溶接閉鎖は使用しないと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [S-18] | | 溶接閉鎖は使用しないこととします。 |
| 11 | ゴミ収集施設のコンクリート強度、スラブはFC21N S15と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [S-21] | | 強度はFC21N、スラブはS15とします。 |
| 12 | 防火水槽、雨水貯留槽の基礎コンクリートの強度、スラブを御指示下さい。 [D-159] | | 強度はFC18N、スラブはS15とします。 |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|---|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 13 | <p>(外装) コンクリート増打の厚みが特記仕様書ではt20ですが、詳細図等では壁t15、天井t10になっています。壁t15、天井t10を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-5,91]</p> | <p>住棟部の柱・耐震壁・雑壁につき増し打ちt20とします。</p> | |
| 14 | <p>EVシャワ外壁の2～9Fが光触媒塗装ですが、廊下側(EV入口側)の壁は廊下同様の吹付タイルと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-49,101]</p> | <p>廊下に面する部分は吹付タイル(準防火以上)とします。 ※準防火仕上げ範囲複層塗材Eは複層塗材Siと読み替えることとします。</p> | |
| 15 | <p>2Fバルコニー(1DK-D～1DK-F)の下部が1F福祉施設(宿泊室)の上部になりますが、防水範囲図では防水の指示がありませんが不要で宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-30,31,100]</p> | <p>バルコニースラブ下は二重屋根となるため不要とします。</p> | |
| 16 | <p>外部仕上表で腰壁 コンクリート打放しの上左官補修とありますが、吹付区分図では1F部分は石状吹付で、その他は吹付タイルか光触媒塗装です。腰壁(打放補修素地部)は無しと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-13,101]</p> | <p>SGL以下で見え掛かりとなる部分とします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|-----|---|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 17 | <p>特記仕様書防水工事で撥水系防水剤の施工か所にコンクリート打放し壁部分で外気に面する箇所とありますが、これは打放補修素地部分の事と考え吹付下には不要と考えて宜しいでしょうか、又、そう考えた場合前項質疑に関連しますが今回撥水系防水剤の施工箇所は無しと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-6]</p> | | <p>撥水系防水剤は吹付下には不要とし、外構境界部のフェンス基礎・壁等に使用することとします。</p> |
| 18 | <p>1Fエントランス床見切(ステンレスFB)の形状が相違しています。 ・FB-5×12 … 特記仕様書、エントランスホール平面詳細図 ・FB-3×25 … EV詳細図 FB-5×12を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-9,46,49]</p> | | <p>FB-3×25を正とします。</p> |
| 19 | <p>仕上表で外壁1階のみ石状吹付とありますが、手摺壁の内側は吹付タイル(トップコート)と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-13,101]</p> | | <p>1階手摺壁の内側は吹付タイル(トップコート)とします。</p> |
| 20 | <p>ゴミ収集施設の外壁に化粧目地とありますがこれは目地切のみでシーリングは不要と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-102]</p> | | <p>鉄筋までの増し打ちが無くなる為、ホリウレタン系シーリングを使用することとします。</p> |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|--|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 21 | <p>(外部雑金物) 9階テラスのドレイン位置でX2/Y1通及びX6/Y1通が8階以下のフロアにはありません。最寄のR階屋上からの縦樋に接続と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-33,34]</p> | <p>図面番号D-77「共用部天井伏図-2」の8階天井伏図を参照のこと。スラブ下で接続することとします。</p> | |
| 22 | <p>バルコニー縦格子手摺の手摺子ピッチを御指示下さい。 [D-91]</p> | <p>図面番号D-151「バルコニー手摺参考図」を参照のこと。</p> | |
| 23 | <p>屋外階段アルミルーバーの詳細がありませんが、部材形状又はメーカー・品番等ございましたら御指示下さい。 [D-48]</p> | <p>一般アルミ角材とし、形状は□-50×50×2.0、上下蓋付とします。(製作金物とします。)</p> | |
| 24 | <p>特記仕様書の金属工事に設備棟階段手摺:鋼製とありますが、今回は該当無しで宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-6]</p> | <p>図面番号D-103「備蓄倉庫・電気室詳細図」の階段手摺はFB溶融亜鉛メッキ仕上げとします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|---|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 25 | 住戸隔板詳細図で「ケイカル板(ア)5の上※」と記載されていますが、AEP塗程度で宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-92] | EP塗りとします。 | |
| 26 | 共用部室名札の必要場所は、MDF室・ポンプ室・備蓄倉庫・電気室・共用PS4室の計8か所で宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-10,14] | MDF室・ポンプ室・備蓄倉庫・電気室・共用PS4室に加え、階段室内EPS9箇所合計17箇所とする。 | |
| 27 | 階数表示板の設置は屋外直通階段A・B及びEVホールの各階とし計27か所で宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-96] | 計27箇所とします。 | |
| 28 | 特記仕様書に防風スクリーン(設置場所:EVホール)とありますが、図中見当りません。必要な場合は設置範囲・数量を御指示下さい。 [D-10,49] | 防風スクリーンは無しとします。 | |

豊中市総務部契約検査室 TEL 06-6858-2075・2076
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|---|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 29 | <p>玄関前防護柵詳細に「3DK-B,3DK-C廊下側洋室前は座堀のみ」と記載されていますが平面詳細図に図示の玄関前は防護柵が必要でそれ以外に洋室前に座堀のみ必要ということでしょうか、御指示下さい。 [D-62,92]</p> | <p>将来対応として座堀のみとし、モルタルにて埋め戻す事とします。</p> | |
| 30 | <p>エントランスホールPS塞ぎパネルにSOP塗の指示がありますが、片面で宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-46]</p> | <p>内面は、防錆塗装仕上げとします。</p> | |
| 31 | <p>EVシャアの煙感知器用の点検口450角は建築工事外で宜しいでしょうか、異なる場合は仕様を御指示下さい。 [D-49,152]</p> | <p>建築工事とし、片面フラッシュ点検口、SOP仕上げ、四周シーリング、SUS丁番、点検口錠、感知器取付ステー付とします。</p> | |
| 32 | <p>部分詳細図-1とバルコニー手摺詳細図で手摺の形状や工法が異なりますが、縦格子手摺及びトップレールは部分詳細図-1に準じて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-91,151]</p> | <p>トップレール部分は参考図に準じた仕様が連続するものとし、BL認定工法とします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|---|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 33 | <p>(内装) <共用> 共用PS他仕上表巾木・壁で仕上:左官補修とありますが、コンクリート打放補修素地と考えて宜しいでしょうか。また、MDF室・ホップ室CBは素地(化粧積)と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-14]</p> | <p>巾木・壁仕上はコンクリート打放補修素地とします。 MDF室・ホップ室のCBは部屋内側を左官仕上げ20tとします。</p> | |
| 34 | <p>共用PS他仕上表天井で仕上:コンクリート打放しのままとありますが、コンクリート打放補修素地と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-14]</p> | <p>コンクリート打放補修素地とします。</p> | |
| 35 | <p>1Fエントランス横共用PSで、天井伏図ではコンクリート打放しのままですが、断熱範囲図よりポリスチレンフォーム表しと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-46,99]</p> | <p>ポリスチレンフォーム表しとします。</p> | |
| 36 | <p>X1・7通り外側に上部マンホール蓋のあるピットがあります。仕上は下記のように考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 ・床…コンクリート金鍍仕上 ・壁、天井…コンクリート打放し補修素地 [D-92,111]</p> | <p>仕上は以下のとおりとします。 床:コンクリート金鍍仕上 壁、天井:コンクリート打放し補修素地</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|-----|--------------------------------------|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 37 | 防水範囲図でEVピットの床がポリマーセメント系塗膜防水(W100 立上り部H60)とありますが、EV詳細図では壁が防水モルタルです。防水範囲図の防水は開放廊下及びバルコニーの排水溝用と思われます。EVピット床は壁同様防水モルタル仕上と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-49,100] | | 床仕上げを防水モルタルとします。 |
| 38 | <福祉施設> スラブ底入込断熱の範囲が断熱範囲図では壁からW450の範囲ですが、断面詳細図より梁型からW450の範囲と考えて宜しいでしょうか。また界壁部分にも入込断熱をW450の範囲に必要と考えて宜しいでしょうか、併せて御指示下さい。 [D-99,165,166] | | 断熱材熱橋部分はスラブ面と壁及び梁型の接する部分から450mmとします。 |
| 39 | <ゴミ収集施設> 掃除用具入～駐輪場8の床仕上げが不明です。コンクリート金鍍仕上と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-13,102] | | コンクリート金鍍仕上とします。 |
| 40 | 外部仕上表で内壁:コンクリート打放しの上左官補修とありますが、コンクリート打放し補修素地と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-13,102] | | コンクリート打放補修素地とします。 |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|--|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 41 | 汚水枡は設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事の場合は蓋を含み、仕様・寸法を御指示下さい。 [D-102] | 汚水枡は設備工事とします。 | |
| 42 | 事業ゴミ前伸縮門扉のメーカー名・品番を御指示下さい。 [D-102] | 四国化成クレディーアコー1型同等品以上とします。 | |
| 43 | <備蓄倉庫・電気室> 電気室床開口塞ぎプレート及び補強材に塗装は不要と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-103] | 錆止め塗装+SOP塗りとします。 | |
| 44 | 電気室仕上表備考にトランス基礎(図示)とありますが不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 ・寸法…1350×1350×H100 ・天端…コンクリート金鍍仕上 ・立上り…コンクリート打放し補修素地 [D-14,103] | 以下のとおりとします。 寸法:1350×5950×H100 天端:コンクリート金鍍仕上の上防塵塗装 立上り:コンクリート打放し補修素地の上防塵塗装 | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|--|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 45 | <p><住戸> 今回図面では木工事が在来工法ですが、パネル工法を採用しないのでしょうか、御指示下さい。 [D-78-90]</p> | <p>パネル工法は採用しないこととします。</p> | |
| 46 | <p>下記のメーカー名・品番を御指示下さい。 ・玄関 床…ビニル床シート(t2.0 歩行用 クッション無し) ・洋室他 床…複合フローリング(ナラ 生地のままワックス塗) ※厚みも併せて ・身障者タイプ 洋室他 床…特殊加工化粧シートフローリング ※厚みも併せて ・和室 床…化学畳t55 ・流し前 壁…不燃化粧板t3.0 [D-14]</p> | <p>以下のとおりとします。 ・玄関 床:ビニル床シート(t2.0歩行用 クッション無し) 東リマチュア同等品以上 ・洋室他 床:複合フローリング(ナラ生地のままワックス塗) t12 株式会社センエイ 同等品以上 ・身障者タイプ 洋室他床:特殊加工化粧シートフローリング t12 永大産業株式会社エコメッセージパートナーワン同等品以上 ・和室床:化学畳t55 2等畳表(麻糸)・へり付き・ポリスチレンフォームサンドイッチ稲わら畳 (芯材厚さ25)・1820×910×55 ・流し前 壁…不燃化粧板t3.0 アイカ工業株式会社セラール同等品以上</p> | |
| 47 | <p>押入・物入の床下地が下記のように相違しています。 ・特記仕様書…乾式二重床 ・仕上表、床伏図…木下地 仕上表、床伏図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-9,14,52～70]</p> | <p>物入、押入の基本仕様は木下地とします。ただし、住宅性能評価による上下階の音環境により、図面番号D-9「特記仕様書-6」に上げる部屋の部位は乾式二重床とします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|-----|--|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 48 | <p>各乾式二重床の捨貼下地は下記のように考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フローリング下…合板t12+パーティクルボードt20 ・ビニル床シート下…合板t9.0+パーティクルボードt20 ・畳下…合板t12+パーティクルボードt20 <p>[D-78~90]</p> | | <p>図面番号D-9「特記仕様書-6」に記載の部屋は特定認定工法Δ=0を採用し各メーカー仕様によることとする。</p> <p>それ以外で使用できる部分は以下のとおりとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フローリング下:パーティクルボードt20 ・ビニル床シート下:合板t9.0+パーティクルボードt20 ・畳下:パーティクルボードt20 |
| 49 | <p>今回畳下に防湿シートの指示がありませんが、必要でしょうか。必要であれば仕様を御指示下さい。</p> <p>[D-14]</p> | | <p>防湿シートは不要とします。</p> |
| 50 | <p>下記構造材の樹種は、米椴一等と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木軸、木胴縁 ・天井下地 ・床下地 ・際根太 <p>[D-14,78,93]</p> | | <p>以下の構造材の樹種は米椴一等とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木軸、木胴縁 ・天井下地 ・床下地 ・際根太 |
| 51 | <p>下記和室造作材の樹種は、付鴨居同様に化粧貼用集成材と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畳寄せ ・廻縁 <p>[D-6,14,84]</p> | | <p>以下和室造作材の樹種は化粧貼用集成材とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畳寄せ ・廻縁 |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|-----|--|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 52 | <p>下記押入造作材の樹種は、米柵上小節と考えると宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑巾摺 ・廻縁 ・化粧根太(中棚・天袋・枕棚) <p>[D-14,84]</p> | | <p>以下のとおりとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑巾摺、化粧根太(中棚・天袋・枕棚)は米柵上小節以上 ・廻縁は化粧張り造作用集成材 |
| 53 | <p>物入に廻縁の指示がありますが、樹種は米柵上小節素地と考えると宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,84]</p> | | <p>物入れ内天井見切りは米柵上小節以上とします。</p> |
| 54 | <p>仕上表特記に、木製巾木の樹種は米柵とするとありますが、米柵上小節と考えると宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14]</p> | | <p>木製巾木の樹種は米柵上小節とします。</p> |
| 55 | <p>特記仕様書の壁紙に、台所は準不燃とありますが、今回は台所・食事室の壁・天井全面が準不燃壁紙と考えると宜しいでしょうか。異なる場合は、範囲を御指示下さい。</p> <p>[D-9,50～70]</p> | | <p>台所・食事室の壁・天井全面を準不燃壁紙とします。</p> |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|-----|---------------------|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 56 | <p>押入・物入の壁仕上が、下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表…ラワン合板t9.0 ・展開図、内装断面詳細図…ラワン合板t4.0 <p>展開図、内装断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,51,84]</p> | | ラワン合板t4.0とします。 |
| 57 | <p>玄関・廊下の天井仕上が、下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表、内装断面詳細図…化粧PBt9.5 ・天井伏図…PBt9.5の上、ビニールクロス <p>仕上表、内装断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,52,78]</p> | | 化粧PBt9.5とします。 |
| 58 | <p>台所・食事室の天井仕上が、下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表、内装断面詳細図…化粧PBt9.5 ・天井伏図…PBt9.5の上、ビニールクロス <p>仕上表、内装断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,52,78]</p> | | 化粧PBt9.5とします。 |
| 59 | <p>和室の天井仕上が、下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表、内装断面詳細図…化粧PBt9.5(杉柾模様) ・天井伏図…PBt9.5の上、ビニールクロス <p>仕上表、内装断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,52,78]</p> | | 化粧PBt9.5(杉柾模様)とします。 |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|--|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 60 | <p>便所・洗面の天井仕上が、下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表、内装断面詳細図…ホリエステル化粧合板t4.0 ・天井伏図…耐水PBt9.5の上、ビニールクロス <p>仕上表、内装断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,52,78]</p> | <p>ホリエステル化粧合板t4.0とします。</p> | |
| 61 | <p>押入・物入の天井仕上が、下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表、内装断面詳細図…ラワン合板t2.5 ・天井伏図…シナ合板t2.5 <p>仕上表、内装断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-14,52,84]</p> | <p>ラワン合板t2.5とします。</p> | |
| 62 | <p>内装断面詳細図 104詳細に、上框(ウレタンクリアー塗装)の指示がありますが、下記のように考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹種…堅木 ・蹴込板仕様…合板t12 <p>[D-86]</p> | <p>上框は以下のとおりとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹種: 堅木 ・蹴込板仕様: 合板t12 | |
| 63 | <p>カーテンレールの仕様が下記のように相違しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特記仕様書…アルミ 角型 ・部分詳細図…ステンレス C型 <p>特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>[D-9,93]</p> | <p>ステンレスC型とします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|---|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 64 | <p>特記仕様書の防露材に、断熱ボード(t10 工場成型硬質ウレタンフォーム)とありますが、断熱ボード面のクロス貼下地処理は、どのように考えれば宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-9,52]</p> | <p>壁面は樹脂モルタル薄塗りの上プライマー処理、スラブ・梁下は直に施工することとします。</p> | |
| 65 | <p>特記仕様書の防露材に、断熱ボード(梁下)範囲が、1DK-A・F・3DK-B・Cとありますが、3DK-B・Cの天井伏図は指示が無く、必要な梁型も無いように思われます。 3DK-B・Cに断熱ボードは不要と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-9,64]</p> | <p>3DK-B・Cの熱橋部分は吹付のため、断熱ボードは不要とします。</p> | |
| 66 | <p>仕上表特記に、床ビニル床シート貼の端部はエンドシール打ちを施すとありますが、これは外部(廊下等)のみ必要とし、専有内部は不要と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-14]</p> | <p>外部(廊下等)のみ必要とし、専有内部は不要とします。</p> | |
| 67 | <p>3LDK(身)平面詳細図の洋室1に、網目模様がありますが、何を表すのでしょうか、御指示下さい。 [D-65]</p> | <p>上部スラブ底面にコンクリート増し打ちをする範囲とします。</p> | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|-----|-------------------------|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 68 | 2LDK(身)の洋室2に、開口三方枠がありますが、米柵上小節 SOP塗と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-68] | | 米柵上小節 SOP塗とします。 |
| 69 | 便所・洗面の壁下地が下記のように相違しています。 ・仕上表、展開図…ラワン合板t9.0 ・内装断面詳細図…耐水合板t9.0、耐水PBt9.5、 耐水ラワン合板t9.0、ラワン合板t9.0(詳細によって相違) 仕上表、展開図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-14,51,78~90] | | 耐水ラワン合板(1類)t9.0とします。 |
| 70 | 1F 2・3LDK(身)の水廻り床下りH寸法が、下記のように相違しています。 ・断面詳細図、Z1床梁伏図(構造図)…1SL-250(二重床H265) ・内装断面詳細図…1SL-230(二重床H245) 断面詳細図、Z1床梁伏図(構造図)を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-40,87,S-8] | | 1SL-250(二重床H265)とします。 |
| 71 | 内装断面詳細図 92詳細で、押入の外壁面に通気用縦胴縁がありますが、米柵上小節 35×40 @150程度と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-85] | | 米柵上小節 35×40 @150程度とします。 |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|--|------------------------------------|------------------|
| No | 質疑事項 | 回 答 | |
| 72 | 2DK-A・Bの押入間口が、W1800(一間)以上ありますが、中柱(米 梅上小節 60×60 H800)が必要と考えて宜しいでしょうか、御指 示下さい。 [D-56] | 中柱(米梅上小節 60×40 H1,800)を設置することとします。 | |
| 73 | 3LDK(身)の洋室1物入に、壁小口枠がありますが、米梅上小節 素地と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-65] | 米梅上小節の上SOP塗装とします。 | |
| 74 | 1DK-A～B間・1DK-C～D間の耐火遮音間仕切で、押入部分の 厚みがW150とありますが、耐火遮音間仕切詳細図で、H3500ま でW136とある為、W136と読み替えて宜しいでしょうか、御指示下 さい。 [D-50,53,96] | H3500までW136とします。 | |
| 75 | 内装断面詳細図 18詳細に、グラスウールの指示がありますが、厚み t50 密度32kg/m3程度と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-79] | グラスウールは、厚みt50、密度32kg/m3程度とします。 | |

質疑・回答書

| 告示番号 | 第 424 号 | 件 名 | (仮称)市営二葉第3住宅建設工事 |
|------|---|-----|---|
| No | 質疑事項 | | 回 答 |
| 76 | 断熱折り返し(スラブ底・戸境壁)寸法が、下記のように相違しています。 ・内装断面詳細図、断熱範囲図…W450 ・部分詳細図…W600 内装断面詳細図、断熱範囲図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-78~90,93,97,99] | | W450とします。 |
| 77 | 屋上フェンス基礎下の断熱材が、下記のように相違しています。 ・部分詳細図…硬質ウレタンフォーム吹付 ・断熱範囲図…押出法ポリスチレンフォーム打込t35 断熱範囲図を正と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。 [D-91,99] | | A種押出法ポリスチレンフォーム3種打込t35若しくは吹付硬質ウレタンフォームA種1 (JIS)t40とします。 |
| | | | |
| | | | |